



経営者インタビュー リーダーの目線 03

TSR 認定優良企業
室蘭市

株式会社アイスジャパン

ホームページ



「人のため」を原点に創意工夫を重ね
業界のトップシェアに

代表取締役 松岡 正昭

profile : 1954年夕張で生まれる。製氷業や小売業などさまざまな分野・業態で経営の才を発揮し、1981年に当社の設立に参画する。1985年に代表取締役に就任し、今日に至る。

1°C単位で温度設定ができる 革新的な保冷剤・蓄熱材を開発

当社が開発・製造しているのは保冷剤や蓄熱材です。テイクアウトの食品についてくる保冷材や簡易湯たんぽなど日常生活で使われるごく身近なものから、医療現場で使用され

るものまで幅広い商品を製造しています。そのため取引先も小売業者や食品メーカー、物流会社、医療系、研究所、衣料メーカーまで多種多様で全国におり、北海道の一地方に拠点をおく会社ながら、業界では全国トップクラスのシェアを誇ります。この実績は、1°C単位で温度設定

ができ、長時間温度をキープできる特殊な商品を開発できることによります。現在確認できるもっとも低い温度で-80°C程度48時間保持が可能です。しかも、その間1°Cの温度変化も起りません。この革新的な技術開発によって、緻密な温度管理が必要な医療分野や、宇宙開発の



本社及び室蘭工場。



東京工場船橋センター（左上）、仙台工場（右上）、仙台角田工場（左下）、京都工場（右下）。



なく新しい毛も生えた」という感激のメールが写真付きで何通も届いています。認定を受けたことで多くのがん患者さんの悩み解決につながればと願っています。現実に困っている人を助けたいという思いから、画期的な商品が生まれ業績につながっていることは、神様に熱意と努力を認めてもらえたのではないかと感じています。

世の中のために尽くしたいというのは、私自身の希望でもあります。今は個人での社会貢献のために、アフリカやアジアで井戸を掘ったり、学校を建てたりするための計画を着々と進めているところです。

現場でも利用されてきました。また、-18°Cに設定された当社保冷剤は全国のアイスクリーム業界でも使用されています。

保冷・蓄熱材は、無電源で温度を一定に保てるうえ、繰り返し利用できるというメリットもあり、カーボンニュートラルやSDGsが叫ばれる現在、大きな注目が集まっています。また昨年からの世界情勢でドライアイスを製造する炭酸ガスの供給が不安定になり、その代替となる保冷剤が求められています。当社にも国内大手メーカーやグローバル企業から引き合いがきており、今後も需要が高まる気配です。

1通のメールから生まれた 「愛帽」が医療機器に認定

当社の開発の原点には、人のため、世のためになることをしたいと

いう願いがあります。当社は常にその実現に向けて、山梨にある研究所の先生と共に創意工夫を重ねてきました。

そんな思いで開発した商品の一つが、このたび医療機器に認定された「愛帽」です。きっかけはガン患者さんからの1通のメールでした。抗がん剤の副作用である脱毛を、頭を冷やすことで防ぐ商品を作ってもらえないかという切実な内容で、私はすぐに送り主に会いに行って話を伺い、開発に着手しました。この製品の特長は、帽子に装着する独自開発の保冷ジェルです。凍っても堅くならず形状が自在に変化するため、被っている間は頭に保冷剤がフィットし、適切な温度で冷やし続けることができます。モニターの方と行った臨床試験では私たちも驚くほどの効果が出ており「脱毛を防ぐだけ

Company Information

TSR 企業コード : 05-003817-6

所在地 〒 050-0074
北海道室蘭市中島町 4-9-28

TEL 0143-44-5675
URL <http://www.icejapan.jp/>

採用情報は P130 へ→